

## 新人戦の変更点と2部リーグについて

- 通常リーグと普及リーグの2部構成で行う。
- このたびの新人戦についてはJBAシステムによる個人登録の異動は不要とするが、異動の際は双方のチーム同士で「移籍・受入承諾書」を交わすこととする。
- 既存チームについての選手の確認は、予選会にて申込書を提出することで確認を行う。
- 新規参戦チームは2018年春のチーム登録を前提とする場合のみ参加を許可する。  
チーム登録されていないので、選手の個人登録はできないが、予選会に申込書を提出し参加選手を確認する。
- 各リーグとも、参加チームが3チーム未満の場合は実施しない。
- 通常リーグと普及リーグの選手の重複は禁止とする。
- スタッフはコーチ1名、Aコーチ2名、マネージャー1名まで登録できる。
- 同一チームでAチームは通常リーグ、Bチームが普及リーグでの参加は可能とするが、帯同審判やコミッショナーについて試合日程が重複しても対応できるチームのみとする。
- 参加チーム数によってトーナメント方式の変更をする場合がある。  
(16ブロックから8ブロックへ変更等)
- 普及リーグのチーム数によるが、決勝トーナメントと順位決定戦に試合を組む。

## 普及リーグの対戦方法

- 選手が5名以上15名以内のチームであれば参加できる。
- 参加チームが3チーム未満の場合は実施しない。
- チーム登録は必要である。新規参戦チームは2018年春の登録を前提とする場合のみ参加を許可する。
- 試合は現行のルールで行い、特別ルールとして「原則1人1q以上の出場」を用いる。
- 10名に満たなくても、10名を超えても参加は可能であるが上記の特別ルールを用いる。
- 賞状は各ブロックの優勝チームに授与する。